SAKURADA & ATPCA
COACH EDUCATION PROGRAM

Sharing Knowledge and World Class Methodologies

SAKURADA CLUB
TOKYO TENNIS COLLEGE

桜田倶楽部
東京テニスカレッジ

atpca
asia-japan
Australian Tennis Professional Coaches Association

目次

ご挨拶..... 3
ATPCA とは 4

ATPCA の信念とコーチ認定証の説明
ATPCA のシステムとプラン

各コースレベルのスケジュール..... 8

グラジュエートレベル１のスケジュール
アドバンスドプロレベル2のスケジュール

ATPCA Japan の主要メンバー 11

コーチメンバーシップとレベル1コース..13

スケジュールと合格条件 – 東京/大阪
開催要項・申込用紙

桜田倶楽部
東京テニスカレッジ

atpca asia-japan
Australian Tennis Professional Coaches Association

ご挨拶

ATPCA Japan National Director
桜田倶楽部・東京テニスカレッジ
渡邊大輔

第 1 回 ATPCA グラジュエートレベル1コースは、昨年 2017 年の 9 月に東京会場(昭和の森テニスセンター)及び福岡会場(グローバルアリーナ) にて開催され、約 20 名の方にご参加頂きました。 講義内容は ATPCA の理念である「実用性が高く、科学的に裏付けされた、構造的なメソッド」になっており、競技トップクラス選手指導を経験してきた外国人講師の観点から進めていくものとなっております。また、特にこのレベル1コースにおいては、コーチに必要な哲学観や倫理観などのレクチャーも盛り込まれておりますので、今後指導者を目指す方、既にキャリアを積まれている方々にとっても、自らの中にコーチとしての「基礎」を作る機会として活用して頂きたいと願っております。

オンコートでの解放感と躍動感の中で従来の講習会と呼ぶものとは異なる魅力あるプログラム、また、ここでの出会いを継続的なコミュニケーションの場にしていくことも大きな目的です。是非、皆様のご参加をお待ちしております。

ATPCAとは？

ATPCAの信念とコーチ認定証の説明

ATPCAは世界中のテニスコーチ達に最高水準のコーチングトレーニング、そしてサポートを非営利的に提供しています。
ATPCAのコースはオンコートを中心に行われ、現場ですぐに実用できるスキルをコーチ達に広めることをモットーとしています。それぞれのコースは、世界のテニス中心国のコーチングメソッドを参考にして作られています。コースのクオリティー向上のため、常に最新のコーチング技術と情報を取り入れることに専念しています。

ATPCAは非営利団体として1967年にオーストラリアで設立されました。1997年には、VETAB （Vocational Education and Training Accreditation Board）と Australian Qualifications Framework から正式に教育機関（Registered Training Organisation； RTO）として認められました、その後の1999年には、Australian Sports Commission からも認可されました。ATPCAはVETABと提携して、業界全体のコーチング技術の向上を目標に、コース内容を発展させて来ました。
今現在、世界中で5000人以上のテニスコーチがATPCAのコーチ認定証保有者として活躍しています。

この40年間、ATPCAは沢山のテニスコーチを輩出してきました。また、ATPCAはオーストラリア内のテニスコーチング教育機関の中でも一番長い歴史を持っています。この経験をもとに、オンコートと実用性に重点を置いたコースをATPCAは行ってきました。テニスコーチ達はATPCAの認定証を保有することにより、それを持っていないコーチよりも、自身のビジネスや就職先の幅を広げることが可能です。ATPCAコーチ認定証は業界内のコーチング技術の底上げを目標としています。

ATPCAの日本でのミッションは、日本のテニスコミュニティーのサポートと、日本独自のコーチング技術と世界最新技術との架け橋となることです。それと共に、最新のコーチング情報の発信源となり日本のコーチング技術の発展に貢献することも目標としています。

桜田倶楽部はATPCAをサポートすることを通じて、世界最高水準のコーチング技術を日本に広める発信源となることを目標としています。これを通じて、ATPCAの信念とメソッドを日本のコーチ達にも広めたいと考えております。

ATPCAのシステムとプラン

3つのATPCAの主要システム：

- **コーチングコース（Level　1、2、3）：**

  コーチングコースLevel　1、2、3はATPCAのコーチ認定証取得を目的としたコースです。このコースは世界水準の知識を提供するだけでなく、現場で活用することを目的としたコースです。

認定証 – グラジュエートレベル 1

認定証 – アドバンスドプロレベル 2

認定証 – マスタープロレベル3

インターナショナルコーチ認定証

グラジュエートレベル1は経験の浅いコーチの為のコースです。Level　1を修了することで、子供から中級の大人のコーチングに必要最低限の技術と知識を習得することができます。

アドバンスドプロレベル2は3日間、21時間にわたって行われます。このコースではLevel1で習得した技術と知識を、さらに掘り下げて扱っていきます。ゲームプレイ、戦略そしてフットワークに重点を置いたコース内容で行われます。Level2を修了することでジュニア育成と上級の大人のコーチングを行うことが可能になります。

マスタープロレベル3はプロ選手をコーチングする際に必要な内容を扱います。このコースの講義は、バイオメカニクス、フィジカルコンディショニング、栄養学、ビジネス、フットワークそして心理学などのエキスパート達によって行われます。コースは合計24時間行われ、修了後は自身のクラブの経営やプロ選手の育成が可能になります。

- **カンファレンス：**

ATPCAカンファレンスは複数のカンファレンス（1日）から構成され、ATPCAのメンバーではないコーチにもコーチング技術の知識を提供することを、目標としています。それぞれのカンファレンスでは、最新のフィジカル、戦略、ストロークのテクニックの知識、そしてそれらの活用方法を網羅しています。

カンファレンスの写真

東京

大阪

福岡

沖縄

- **メンバーネットワーク:**

ATPCA は知識と状況の提供だけではなく、コーチ間のコミュニケーションと更なる教育をサポートしています。また、ATPCA のウェブサイトでは最新のコーチング情報の掲載以外にも、ソーシャルメディアやニュースレターなどのメンバーサービスの利用が可能です。メンバーはソーシャルメディアを通じて、自身のクラブで行われるイベントや活動の詳細を、宣伝することも可能です。

桜田倶楽部
東京テニスカレッジ

コーチングトレンドにおける最新情報共有会（大阪）

オンコート特有のドリル講習会（東京）

atpca asia-japan
Australian Tennis Professional Coaches Association

各コースのスケジュール

ATPCA グラジュエートレベル1のスケジュール

ATPCAグラジュエートレベル1のコースは8ユニット、合計12時間の受講時間で行われます。受講者はこの8つのユニットを修了することでジュニアから中級者をコーチする際に必要な情報と技術を学ぶことができます。

Day 1	テーマ	概要	オンコート
	オープニング	受講者のテニス技術の判定 コースの概要説明と始めの挨拶	30分
	コーチングスキル コーチとしてのプロ意識	コート上での安全、応急処置、コーチとしての役割、プロフェッショナリズム、コミュニケーション、コーチとしての倫理、生徒の父母との接し方	70分
	基礎理論	球出しの方法、バリエーション、ターゲット、技術の見分け方、技術の違う生徒達のコーチング方法、ハラスメント、スポーツマンシップ、フィットネスと柔軟性	110分
昼食			
	フォアハンド	グリップ、ゲームセンス、フットワーク、フォアハンドのバイオメカニクス、スピンの種類、プログラム、エラーの種類。雨天時のプログラム、トーナメントの種類	105分
	バックハンド	グリップ、バックハンドのバイオメカニクス、片手と両手バックハンドの選び方、スピンの種類、ロブ、プログラム、エラーの種類	90分

Day 2	テーマ	概要	オンコート
	サーブ オーバーヘッド	グリップの種類、サーブのバイオメカニクス、ボールトス、サーブ技術の習得とその過程、サーブのバリエーション、プログラム、エラー、オーバーヘッドショットの種類	90分
	ボレー	グリップの種類、ドリル、バイオメカニクス、フットワークの種類、プログラム、エラー	60分
昼食			
	ゲーム 子供用のテニスコート 及び用具	コーディネーションプログラム、生徒達全員が常に動いているレッスン環境、ゲームセンス、テニスが初めての生徒、様々なゲーム、レッスンの組み立て方、子供用のテニス用具を使ったレッスン	75分
	戦略、身体障害がある方のためのテニス	テニスに関したビジネス、戦略の立て方、有望な選手の発掘と育成、障害のある選手たちへのコーチング	60分
	最終テスト	筆記テスト	30分
合計 12 時間			

ATPCAアドバンスドプロレベル2のスケジュール

アドバンスドプロレベル2習得のためのコースは15時間のオンコートトレーニング、6時間の講義と25時間の現場研修（例外を除く）で構成されています。これらの項目を全て修了することによりアドバンスプロレベル2の認定証が授与されます。アドバンスドプロレベル2は上級のジュニアから大人のレッスンを行うのに必要な情報を扱っています。

Day 1	テーマ	概要	時間
	コースの概要説明	始めの挨拶、ウォームアップラリー、スピンの種類と特性、球出しの方法、アドバンスドバイオメカニクス、キネティックチェーン、技術エラーの発見の仕方とアドバイス	120 分（オンコート）
	講義	選手の健康管理、怪我の予防とケア、身体的障害のある選手のレッスンについて	60 分（講義）
	講義	メンタル面の技術、ボールマシーンの活用方法、コミュニケーションスキル	60 分（講義）
	アドバンスド フォアハンド	フォアハンドの重要性、グリップの種類、フォアハンドのバイオメカニクス、筋肉の弾性エネルギーの重要性、フォアハンドのテイクバック、オープンスタンス、トップスピンとスライスの違い、アプローチとドロップショット、技術エラーの発見の仕方とアドバイス	120 分（オンコート）
	高度な戦術	リターン、リターンとポーチ時の集中の仕方	60 分（オンコート）

Day 2	テーマ	概要	時間
	アドバンスド バックハンド	イースタングリップ VS コンチネンタルグリップ、バックハンドのバイオメカニクス、バックハンドのテイクバック、両手バックハンドのスライス、バックハンドでのリターン、技術エラーの発見の仕方とアドバイス	120 分（オンコート）
	講義	フィットネステストとフィジカルトレーニングとコンディショニングの基礎、スポーツ栄養学	60 分（講義）
	講義	スキルデベロップメントプログラム、それぞれの生徒に合わせたレッスン計画、ビデオ解析方法	60 分（講義）
	アドバンスドサーブとスマッシュ	ボールトス、サーブとスマッシュのバイオメカニクス、サーブのキネマティックス、サーブ技術の向上、スマッシュ、技術エラーの発見の仕方とアドバイス	120 分（オンコート）
	アドバンスド ボレー	ボレーのグリップ、ボレーのバイオメカニクス、ボレーの種類、高度なボレー技術の習得、技術エラーの発見の仕方とアドバイス	60 分（オンコート）

Day 3	テーマ	概要	時間
アドバンスドフットワーク		6つの打点とそれに関連したフットワーク	120 分（オンコート）
講義		ディスカッション、フォアハンド、バックハンド、サーブとスマッシュ、ボレー、研修課題とそれに必要なテキストなどについて、テニストーナメントの運営について、高度なシングルスとダブルスの戦術	60 分（講義）
講義		コーチングビジネス、マネージメント、プロショップの運営、メールアドレスの登録方法	60 分（講義）
アドバンスドゲームとドリル		ウォームアップゲーム、生徒全員が常に動いている状況を作る、ゲームセンス、フォアハンドとバックハンドのドリル、サーブのドリル、ボレーのドリル	120 分（オンコート）
オンコートで行ったテーマの復習		アドバンスドフォアハンド、アドバンスドバックハンド、アドバンスドサーブとスマッシュ、アドバンスドボレー	60 分（オンコート）

桜田倶楽部
東京テニスカレッジ

atpca asia-japan
Australian Tennis Professional Coaches Association

ATPCA 国際イベント – Shanghai Rolex Masters

ATPCA Japan Leaders

渡邊大輔 – ATPCA Japan National Director

・桜田倶楽部・東京テニスカレッジ 育成部門ヘッドコーチ
・（公財）日本テニス協会公認 S 級エリートコーチ
・プリンスアドバイザリースタッフ

「主な指導経歴」
・長年、主に桜田倶楽部にてITF及び全国トップジュニアを育成、指導
・イタリアを拠点にし現地の WTA 及びITF選手を指導（2000～2002）
・ナショナルチーム U18 および U21 メンバーと国内外遠征を同行指導（2010～12）（株）グローブライドにてプリンス選手担当スタッフとして活動(2012～14)、2015 年～ 現職

Conrad Singh /Australia（ｺﾝﾗﾄﾞ ｼﾝ / ｵｰｽﾄﾗﾘｱ） ATPCA Chief of Operations Asia

・Centercourt Sports Academy （NJ USA） COO、Director of coaching
・CETA（China Elite Tennis Academy）代表（中国上海を拠点）
・ATPCAアジアエリアディレクター（ATPCA=Australian Tennis Professional Coaches Association）バイオメカニクスの学士をベースに著作やプレゼンターとして活動。選手をトップパフォーマンスに引き上げるための 豊富なアイデアと科学的に裏付けされたメソッドは国籍を超えて多くの選手や指導者たちから評価されている。

「主な指導経歴」
・主にオーストラリア、ヨーロッパ、日本などで指導経歴を積む。ATP、WTA のツアープレイヤー及びトップステージを目指すジュニアを多数育成指導
・Tennis Australia(オーストラリアテニス協会）レベル3“Elite High Performance Coach ”（*Elite High Performance Coach は、オーストラリアで最も高い位置にある資格）
・ ITF国際コーチャーズカンファレンス2015講師

Cinto Casanova/Spain（ｼﾝﾄ ｶｻﾉﾊﾞ / ｽﾍﾟｲﾝ）

ATPCA Japan Coach Education Manager

主にスポーツ科学における教養をベースに、スペイン、中国（上海）にてキャリアを積み、特に上海においてはコンラド氏が主宰する「China EliteTennis Academy」のフィジカル部門チーフとして活躍。

現在は、桜田倶楽部フィジカルヘッドコーチ及びシニアコーチとして活動。

「主な指導経歴」
・多くのATP及びWTA選手、ITF世界ジュニアランキング No.1をマークしたXu Shilin選手を含む中国ナショナル女子チームのメンバーや、ITFレベルのジュニアに至るまでのフィジカル部門を指導。また、2015年ロレックス上海マスターズ時に開催された「ATPCA コーチャーズカンファレンス」においては、フィジカルトレーニングについての講師を務めた。フィジカルの強化と技術スキルの習得を結びつけることが信条。

桜田倶楽部
東京テニスカレッジ

atpca
asia-japan
Australian Tennis Professional Coaches Association

〒182-0017　東京都調布市深大寺元町 2-32-1
TEL: 042-488-8870　FAX: 042-488-1610
E-mail: info@sakurada-club.com

メンバーシップ

ATPCA コーチの認定証取得により、日本だけではなく、世界中で通用するコーチとしての認定証取得者とみなされます。すべての ATPCA 認定証取得者は技術取得プロレベル1またはそれ以上の認定証取得者となります。

年会費 *21.600 円（税込）
メンバーのメリット
▪ 個人保険のカバー ▪ 認定証とコーチ証（コーチ ID 証） ▪ ATPCA 主催イベントの割引 ▪ コーチングコンサルティングサービス（指導サポート） ▪ 国際的な職業コーチの機会（ATPCA ネットワーク） ▪ メンバー限定 T シャツ

*コースを受講される方は、合否に関わらず ATPCA Japan メンバーとなり、年会費を納めて頂く必要があります。
メンバーの方には上記特典が付与され、ATPCA Japan はいつでもメンバーのサポートを行います。
コースの合否によって、認定証・コーチ証を発行できない場合がございます

グラジュエートレベル1

受講費　54.000 円（税込）　※教材費を含む
対象/コーチ初心者から中級者 ※コーチ経験は必要ありません
内容/2日間にかけて行われ、そのうちの90%はコート上での実技講習です。 ゲームとドリル、技術的なエラーの発見方法、ストローク技術の基本などに焦点を当てて行われます。 ATPCA グラジュエートレベル1のコースは、8 ユニット、合計12時間の受講時間で行われます。受講者はこの8つのユニットを修了することでジュニアから一般中級者をコーチする際に必要な情報と技術を学ぶことができます。

個人保険について

ATPCAのメンバーとコーチ練習生は入会時から保険でカバーされます。この保険は全てのATPCAメンバーに与えられ、最高＄20,000,000 までの公的責任と、最高＄10,000,000 までの専門的補償が補償されます。コート上で生徒またはコーチに何らかのアクシデントが起こった際に、公的責任保険を活用できます。専門的責任はコーチとしての役割を行えなかった結果として起こったアクシデントに適応されます。公的責任と専門的責任に重ねて、用具の破損など、＄100,000 まで補償されます。これらの保険は全てSports Underwriting Australia a Division of Calliden Ltd から提供されます。
この保険はアメリカとカナダ以外の国すべてで使用可能です。

グラジュエートレベル1 – スケジュールと認定条件

Day 1	テーマ	概要	オンコート
	オープニング	受講者のテニス技術の判定 コースの概要説明と始めの挨拶	30分
	コーチングスキル コーチとしてのプロ意識	コート上での安全、応急処置、コーチとしての役割、プロフェッショナリズム、コミュニケーション、コーチとしての倫理、生徒の父母との接し方	70分
	基礎理論	球出しの方法、バリエーション、ターゲット、技術の見分け方、技術の違う生徒達のコーチング方法、ハラスメント、スポーツマンシップ、フィットネスと柔軟性	110分
昼食			
	フォアハンド	グリップ、ゲームセンス、フットワーク、フォアハンドのバイオメカニクス、スピンの種類、プログラム、エラーの種類。雨天時のプログラム、トーナメントの種類	105分
	バックハンド	グリップ、バックハンドのバイオメカニクス、片手と両手バックハンドの選び方、スピンの種類、ロブ、プログラム、エラーの種類	90分

Day 2	テーマ	概要	オンコート
	サーブ オーバーヘッド	グリップの種類、サーブのバイオメカニクス、ボールトス、サーブ技術の習得とその過程、サーブのバリエーション、プログラム、エラー、オーバーヘッドショットの種類	90分
	ボレー	グリップの種類、ドリル、バイオメカニクス、フットワークの種類、プログラム、エラー	60分
昼食			
	ゲーム 子供用のテニスコート 及び用具	コーディネーションプログラム、生徒達全員が常に動いているレッスン環境、ゲームセンス、テニスが初めての生徒、様々なゲーム、レッスンの組み立て方、子供用のテニス用具を使ったレッスン	75分
	戦略、身体障害がある方のためのテニス	テニスに関したビジネス、戦略の立て方、有望な選手の発掘と育成、障害のある選手たちへのコーチング	60分
	最終テスト	筆記テスト	30分
合計 12 時間			

認定書取得において下記の条件が必要になります
受講者の技術レベルの評価
課題をプレゼンターに提出するかメールでヘッドオフィスへ転送
20分から30分のオンコートでのコーチングアセスメント
10時間以上のコーチングの経験または20時間以上のコーチングの見学経験
筆記テスト

開催要項・申込用紙

主催： 桜田倶楽部・東京テニスカレッジ
共催：(一社)東京都テニス協会
主管： 桜田倶楽部・東京テニスカレッジ
Australia Tennis Professional Coaches Association (ATPCA)
期日および会場(予定)：
東京会場 2018 年 6 月 4 日(月)・5(火) Day1 9:00－17:00 Day2 9:00－16:00
「昭和の森テニスセンター」〒196－0014 東京都昭島市田中町600番地 (電話)042－543－2103
大阪会場 2018 年 6 月 7 日(木)・8(金) Day1 9:00－17:00 Day2 10:00－16:00
「江坂テニスセンター」 吹田市芳野町 13-50 (電話)06-6338-1472
講 師： コンラド シン ※講義は通訳を介して行います
受講費： ￥54，000(税込)
年会費： ￥21，600(税込)
受講費・年会費を同時に納めて頂きます
※申込締切後、お申込者に入金のご案内メールをお送りいたします
申込方法： 指定の申込用紙にご記入の上、
FAX 042－488－1610 もしくは 郵送 にて下記問合せ先までお申し込み下さい
※E－mailでのお申込をご希望の方は、必ずタイトルに「ATPCA申込み」と入力し、
info@sakurada－club. comまでお送りください
確認の返信がない場合は、桜田倶楽部までお問い合わせください
※原則としてお申込み後のキャンセルは 出来かねますのでご了承下さい
問合せ先：桜田倶楽部・東京テニスカレッジ 担当：渡邊
(所在地)〒182－0017 東京都調布市深大寺元町2－32－1 (電話)042－488－8870
締切： 5／1(火)
※人数が一定数に達していない場合は、中止とさせて頂く場合がございます

－－－－－－－－2018 年ATPCAコーチメンバーシップグラジュエートレベル1コース－－－－－－－

申込用紙

ふりがな		東京会場 ・ 大阪会場 ※お申込の会場に○をお願い致します
氏名	男 ・ 女	＜指導者資格＞ ※該当資格に○をお願い致します 普及員 ・ 指導員 ・上級指導員 教師 ・ 上級教師 ・ マスター教師 コーチ ・ 上級コーチ マスターコーチ ・ S級コーチ 資格なし
ローマ字		
生年月日	年 月 日 ( )歳	
住所	〒	
電話番号	電話 (― ―) 携帯 (― ―)	Tシャツサイズ ※該当サイズに○をお願い致します S・M・L・LL・XXL
アドレス	※英数字や記号を分かりやすくご記入ください **※申込締切後、メールにてご連絡致します**	
勤務先	勤務先名： 〒 電話 (― ―)	